

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73102	2	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	生涯発達ケア論 (Human Development and Nursing)				
担当教員名	吉田 澄恵／篠木 絵理／阿部 恭子／小黒 道子／山本 由子 遠藤 亜貴子／田久保 由美子／山花 令子／新井 麻紀子 藤巻 郁朗／田所 由利子／増澤 祐子／伊能 美和				
授業の概要及び到達目標					
○概要： 本科目では、人間が生から死までの生涯にどのような経験をして変化するか、身体面・心理面・社会面等の機能はどのように相互に関連し合い、全体としてダイナミックに変化するか、これらの変化の過程を学ぶ。その上で、看護の専門職としての関わりや、支援の対象者となる人間を深く理解することをめざす。					
○到達目標： 1. 生涯発達の概念および理論を理解し、説明できる 2. 小児期・思春期・青年期・成人期・老年期にある人の身体的成長・心理社会的発達の特性を理解し、説明できる 3. 生涯発達における母性・父性の発達の特性を理解し、説明できる 4. 生涯発達における家族発達の特性を理解し、説明できる 5. 発達に応じたケアについて理解し、説明できる					
準 備 学 習 等					
第 1 回～第 12 回では、必要時に指定する。第 13 回～第 15 回では、提示された課題に取り組むために必要な資料を収集し、内容を理解した上で授業に参加すること。					
成績評価の方法	評価の基準 【筆記試験】60 点 【授業内容に基づくレポート】30 点 【グループワーク成果に基づくレポート】10 点				
テキスト	・舟島なをみ・望月美知代著、看護のための人間発達学、第 5 版、医学書院、2017				
参考図書	授業時、適宜紹介する				
備 考	看護学概論の内容を踏まえて学習することを期待する。 各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照。				

授 業 計 画

第1回：人間の生涯発達について

第2回：小児期の発達

第3回：小児期の発達

第4回：成人期の発達

第5回：成人期の発達

第6回：老年期の発達

第7回：老年期の発達

第8回：母性性・父性性の発達

第9回：セクシュアリティの発達

第10回：家族の発達

第11回：家族の発達

第12回：ケアについて

第13～15回：発達に応じたケア（GW・成果共有）